

行田市郷土博物館所蔵
「行田の足袋製造用具及び関係資料」



シンポジウム

行田の足袋

参加無料

※事前申込制、先着順

～まちの近代化を
支えた産業の歴史～

◆内容：基調報告（3件）、パネルディスカッション

日時：令和2年3月14日(土) 13:30～16:15

会場：行田市郷土博物館 講座室

定員：80名 ※事前申込制、先着順

申込：TEL 048-554-5911（行田市郷土博物館）

行田市郷土博物館では、平成28年度～30年度の3か年で「行田の足袋製造用具及び製品資料整備事業」を実施し、館蔵の足袋資料の整理・分類を進めるとともに、関連する文献の調査や事業者などからの聞き取りを行い、その成果を報告書として刊行しました。そして、この度「行田の足袋製造用具及び関係資料」が国の重要有形民俗文化財に指定される運びとなりました。これを受けて、行田足袋の歴史や今回指定となる資料に関するシンポジウムを開催します。

◆ 開催次第 ◆

開会 13:30

基調報告 13:35～15:05

「行田足袋の歴史—足袋がまちをつくった—」

田村 均 氏 (埼玉大学教育学部教授)

「足袋をとりまく職人について」

板垣時夫 氏 (行田市文化財保護審議会委員)

「足袋製造用具の資料整備とその内容」

外立ますみ 氏 (トーリ工房代表)

パネルディスカッション 15:15～16:15

パネリスト：基調報告者3名

司会：小島孝夫 氏 (成城大学文学部教授)



会場案内図

*詳細なご案内はホームページをご覧ください



主催・お問い合わせ

行田市郷土博物館

〒361-0052 埼玉県行田市本丸17-23 電話：048-554-5911 FAX：048-553-4951

ホームページ <http://www.city.gyoda.lg.jp/kyoiku/iinkai/sisetu/hakubutukan.html>